

口絵写真および災害の概要

静岡県焼津市大崩海岸での斜面崩壊災害



(発生した斜面崩壊 写真提供:静岡県)

<災害の概要：斜面防災技術Vol. 51, No. 1 口絵写真より>

2024年（令和6年）7月2日、駿河湾に面した焼津市側の大崩海岸で幅170m、高低差90mの斜面崩壊が発生した。地元の漁師が発見し、県へ連絡することで事態が明るみになったが、それまで、集中豪雨や長雨、地震などは発生しておらず、何が引き金となって崩壊したのかは不明である。

斜面とともに崩壊した旧県道416号は、廃道となっていたことから通行する車両がなく人的被害はなかった。崩壊した斜面深部には、旧道の付け替えによる416号浜当目トンネルが通過しており、斜面崩壊した3ヶ月前にひび割れの発生が確認されていたことから、県ではひび割れの発生メカニズムや今後の対策について、検討をはじめている。